



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社  
 コード番号 4547 URL http://www.kissei.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 神澤 陸雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 理事財務管理部長 (氏名) 北原 孝秀 (TEL) 0263-25-9081  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	35,834	6.7	4,473	△11.3	4,859	△13.0	3,890	△1.4
28年3月期第2四半期	33,595	△2.9	5,044	△4.9	5,582	△13.3	3,947	△12.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △526百万円( -%) 28年3月期第2四半期 1,994百万円( △76.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	79.52	—
28年3月期第2四半期	80.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	186,943	156,521	83.6	3,193.23
28年3月期	193,345	158,125	81.6	3,226.40

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 156,235百万円 28年3月期 157,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
29年3月期	—	23.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,700	0.6	9,200	△10.5	10,000	△11.9	7,700	△5.7	157.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	54,311,185株	28年3月期	54,311,185株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	5,383,944株	28年3月期	5,383,634株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	48,927,314株	28年3月期2Q	48,927,909株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. その他	13
(1) 販売実績	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における医薬品業界は、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、本年4月に実施されました薬価改定におきまして、新薬創出・適応外薬解消等促進加算の試行的導入が継続される一方で、特例市場拡大再算定や後発品への置き換えが進まない長期収載医薬品への特例引下げが実施されるなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、企業におけるIT投資及び設備投資意欲に改善傾向が見られるものの、個人消費の低迷を主要因に景気の先行き不透明感が広がるなど、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増減率 (%)
売上高(百万円)	33,595	35,834	6.7
営業利益(百万円)	5,044	4,473	△11.3
経常利益(百万円)	5,582	4,859	△13.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	3,947	3,890	△1.4

医薬品事業の売上高は、305億7百万円（前年同期比1.6%増）となりました。主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしましたことなどにより、昨年11月に新発売いたしました高リン血症治療薬「ピートル<sup>®</sup>チュアブル錠」の売上に加え、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ<sup>®</sup>錠」及び「ユリーフ<sup>®</sup>OD錠」、糖尿病治療薬「グルベス<sup>®</sup>配合錠」及び「グルファスト<sup>®</sup>錠」などの売上が増加し増収となりました。なお、糖尿病治療薬「グルファスト<sup>®</sup>OD錠」を本年6月に新発売いたしました。また、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名ユリーフ）の北米・中南米における技術導出先でありますアラガン社（アメリカ）及び欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、当連結累計期間におきましても引き続きそれぞれの許諾地域内において製品育成を進めております。

その他の事業の売上高は、53億2千7百万円（前年同期比49.0%増）となりました。情報サービス業、物品販売業、建設請負業のそれぞれにおきまして増収となりました。

利益面では、増収となりましたものの、売上原価率の上昇に加え、販売費を主に販売費及び一般管理費が増加いたしましたことにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は減益となりました。

研究開発の状況につきましては、本年7月にグルベスの剤形追加（口腔内崩壊錠）の承認申請を行いました。また、持続型赤血球造血刺激因子製剤ダルベポエチンアルファ（一般名）のバイオ後続品「JR-131（開発番号）」の第Ⅲ相臨床試験を開始いたしましたほか、引き続き各テーマの研究開発を推進し、開発段階のステージアップを図っております。なお、脊髄小脳変性症治療薬KPS-0373（開発番号、一般名：ロバチレリン）は、当連結累計期間におきまして追加の第Ⅲ相臨床試験を開始いたしました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,869億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ64億2百万円減少しました。流動資産は現金及び預金などが増加しましたが、有価証券、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、24億9百万円減少し976億4千2百万円となりました。固定資産は投資有価証券が減少したことなどにより、39億9千3百万円減少し893億1百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は304億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億9千8百万円減少しました。流動負債は支払手形及び買掛金、「その他」に含まれる未払金が減少したことなどにより、29億5百万円減少し167億2百万円となりました。固定負債は繰延税金負債、退職給付に係る負債が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ18億9千3百万円減少し137億1千9百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,565億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億3百万円減少しました。主な要因は、利益剰余金が増加した一方で、その他有価証券評価差額金が減少したことにより

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の81.6%から83.6%となりました。

## 2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より8億1千4百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末では492億8千万円（前連結会計年度末比1.6%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、売上債権の減少及びたな卸資産の減少などが資金増加要因となり、前年同四半期に比べ32億6千万円増の35億8千万円となりました。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、投資有価証券の取得による支出の増加などにより、前年同四半期に比べ10億4千3百万円支出増の34億1千2百万円の支出となりました。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ9千1百万円支出減の9億7千8百万円の支出となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

医薬品業界におきましては、後発品使用促進策等の医療費抑制策の影響を受け、引き続き厳しい経営環境下にあります。また、その他の事業におきましても、景気回復への足取りが鈍く依然として厳しい業界環境が継続するものと予想されます。このような情勢の中で当グループは、グループ各社のシナジー創出によりグループ経営基盤を強化するとともに、これまでの研究開発などへの投資を成果へと結実させ、収益性の改善に取り組んでまいります。現時点での平成29年3月期の連結業績見通しにつきましては、以下のとおりです。

### 連結業績見通し

	28年3月期実績	29年3月期見通し	対前期増減額	増減率（%）
売上高（百万円）	71,294	71,700	406	0.6
営業利益（百万円）	10,274	9,200	△1,074	△10.5
経常利益（百万円）	11,353	10,000	△1,353	△11.9
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	8,165	7,700	△465	△5.7

#### ・売上高

当初見通しより7億円増額の717億円（前年度比0.6%増収）に修正いたします。

第2四半期連結累計期間の業績ならびに現況を加味した見直しを行いました結果、医薬品事業におきまして7億円の増額、その他の事業におきまして据え置きといたしました。医薬品事業では、主として国内医薬品売上及び輸出売上について売上を見直したことによります。

#### ・利益

第2四半期連結累計期間におきましては、医薬品事業及びその他の事業における売上高が当初計画を上回りましたことに加え、売上原価率が上昇したものの、販売費及び一般管理費が当初計画を下回りましたことなどにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が当初見通しを上回りました。

通期の売上高を増額修正いたしますとともに、売上原価率について見直しましたことなどから、通期の利益見通しにつきましては、営業利益は当初見通しより6億円増額の92億円（前年度比10.5%減益）、経常利益は当初見通しより4億円増額の100億円（前年度比11.9%減益）、親会社株主に帰属する当期純利益は当初見通しより7億円増額の77億円（前年度比5.7%減益）の見通しであります。なお、年度後半の営業外損益ならびに特別損益におきましては、特別なものは見込んでおりません。

(参考) 個別業績見通し

	28年3月期実績	29年3月期見通し	対前期増減額	増減率(%)
売上高(百万円)	61,821	61,700	△121	△0.2
営業利益(百万円)	9,609	8,500	△1,109	△11.5
経常利益(百万円)	10,691	9,300	△1,391	△13.0
当期純利益(百万円)	7,880	7,200	△680	△8.6

・1株当たり当期純利益予想は、147円16銭であります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,666	28,287
受取手形及び売掛金	24,966	23,662
有価証券	24,476	21,039
商品及び製品	5,980	6,015
仕掛品	1,422	613
原材料及び貯蔵品	9,973	10,479
繰延税金資産	2,038	2,362
その他	5,528	5,183
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	100,051	97,642
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,830	37,882
減価償却累計額	△26,780	△27,100
建物及び構築物(純額)	11,050	10,781
土地	12,984	12,982
建設仮勘定	—	110
その他	14,695	14,634
減価償却累計額	△11,971	△12,054
その他(純額)	2,724	2,579
有形固定資産合計	26,758	26,453
無形固定資産		
	813	980
投資その他の資産		
投資有価証券	62,300	58,681
繰延税金資産	553	519
その他	2,922	2,719
貸倒引当金	△53	△53
投資その他の資産合計	65,722	61,866
固定資産合計	93,294	89,301
資産合計	193,345	186,943

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,829	5,346
短期借入金	1,815	1,810
未払法人税等	1,668	1,618
賞与引当金	2,185	2,296
その他の引当金	609	516
その他	7,499	5,114
流動負債合計	19,608	16,702
固定負債		
長期借入金	1,488	1,626
繰延税金負債	7,395	5,621
役員退職慰労引当金	126	126
退職給付に係る負債	6,013	5,787
資産除去債務	110	111
その他	477	446
固定負債合計	15,612	13,719
負債合計	35,220	30,422
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,247	24,247
利益剰余金	96,230	99,044
自己株式	△11,189	△11,190
株主資本合計	133,644	136,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,945	21,337
退職給付に係る調整累計額	△1,730	△1,560
その他の包括利益累計額合計	24,214	19,777
非支配株主持分	265	285
純資産合計	158,125	156,521
負債純資産合計	193,345	186,943



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	33,595	35,834
売上原価	10,771	12,592
売上総利益	22,824	23,242
返品調整引当金戻入額	15	12
返品調整引当金繰入額	11	9
差引売上総利益	22,828	23,245
販売費及び一般管理費	17,784	18,771
営業利益	5,044	4,473
営業外収益		
受取利息	29	25
受取配当金	524	484
その他	73	36
営業外収益合計	628	545
営業外費用		
支払利息	16	12
有価証券評価損	70	16
為替差損	—	128
その他	3	3
営業外費用合計	89	159
経常利益	5,582	4,859
特別利益		
固定資産売却益	1	18
投資有価証券売却益	0	341
特別利益合計	1	359
特別損失		
固定資産処分損	8	11
減損損失	108	—
関係会社出資金評価損	3	59
特別損失合計	119	71
税金等調整前四半期純利益	5,464	5,147
法人税、住民税及び事業税	1,267	1,397
法人税等調整額	237	△156
法人税等合計	1,505	1,240
四半期純利益	3,959	3,907
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,947	3,890

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	3,959	3,907
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,879	△4,607
退職給付に係る調整額	△85	173
その他の包括利益合計	△1,965	△4,434
四半期包括利益	1,994	△526
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,982	△546
非支配株主に係る四半期包括利益	11	19

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,464	5,147
減価償却費	1,082	1,139
減損損失	108	—
引当金の増減額(△は減少)	239	18
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△389	22
受取利息及び受取配当金	△554	△509
支払利息	16	12
為替差損益(△は益)	2	4
有価証券評価損益(△は益)	70	16
固定資産売却損益(△は益)	△1	△18
固定資産処分損	8	11
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△341
関係会社出資金評価損	3	59
売上債権の増減額(△は増加)	286	1,303
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,527	268
その他の流動資産の増減額(△は増加)	372	307
仕入債務の増減額(△は減少)	△971	△483
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△2,106	△2,106
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△0	△16
その他	23	△3
小計	1,126	4,833
利息及び配当金の受取額	518	469
利息の支払額	△16	△12
法人税等の支払額	△1,308	△1,709
営業活動によるキャッシュ・フロー	320	3,580
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△43	△36
定期預金の払戻による収入	44	38
特定金銭信託の払戻による収入	49	56
有形固定資産の取得による支出	△1,096	△585
有形固定資産の売却による収入	1	20
無形固定資産の取得による支出	△85	△304
投資有価証券の取得による支出	△1,203	△3,267
投資有価証券の売却及び償還による収入	13	580
貸付けによる支出	△42	△46
貸付金の回収による収入	55	56
長期前払費用の取得による支出	△38	△1
その他	△23	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,369	△3,412

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100	—
短期借入金の返済による支出	△100	—
長期借入れによる収入	44	185
長期借入金の返済による支出	△52	△52
リース債務の返済による支出	△32	△33
配当金の支払額	△1,027	△1,076
自己株式の取得による支出	△1	△0
自己株式の売却による収入	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,069	△978
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,120	△814
現金及び現金同等物の期首残高	52,142	50,094
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,021	49,280

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	医薬品	計		
売上高				
外部顧客への売上高	30,021	30,021	3,574	33,595
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,697	2,697
計	30,021	30,021	6,272	36,293
セグメント利益	4,807	4,807	219	5,027

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,807
「その他」の区分の利益	219
セグメント間取引消去	△0
固定資産の調整額	23
その他の調整額	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	5,044

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	医薬品	計		
売上高				
外部顧客への売上高	30,507	30,507	5,327	35,834
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,334	2,334
計	30,507	30,507	7,662	38,169
セグメント利益	4,064	4,064	383	4,447

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,064
「その他」の区分の利益	383
セグメント間取引消去	10
固定資産の調整額	18
その他の調整額	△3
四半期連結損益計算書の営業利益	4,473

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間のセグメント利益への影響は軽微であります。

## 4. その他

## (1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業						
その他代謝用薬	6,842	20.4	8,204	22.9	1,362	19.9
神経系用薬	106	0.3	95	0.3	△10	△10.2
感覚器官用薬	770	2.3	695	1.9	△75	△9.7
循環器官用薬	2,384	7.1	1,868	5.2	△515	△21.6
消化器官用薬	1,554	4.6	1,499	4.2	△55	△3.6
ホルモン・泌尿生殖・ 血液体液用薬	10,052	29.9	9,943	27.7	△109	△1.1
アレルギー用薬	637	1.9	548	1.5	△88	△13.9
その他	7,672	22.9	7,651	21.4	△21	△0.3
報告セグメント計	30,021	89.4	30,507	85.1	485	1.6
その他の事業	3,574	10.6	5,327	14.9	1,752	49.0
合計	33,595	100.0	35,834	100.0	2,238	6.7
(うち輸出高)	(3,114)	(9.3)	(3,092)	(8.6)	(△21)	(△0.7)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。